

センターの設備を活用しませんか？使い方の修得は難しくありません！

## 設備活用コース

# 令和元年度 次世代技術活用人材育成事業

対象者：茨城県内に事業所を有する企業等に勤務している技術者

**第1次募集 締め切り：10月31日(木)まで**

※必要な機器研修がございましたら、随時ご相談ください。

## 計測機器・材料試験



三次元測定器等の計測機器や万能試験機のような材料試験機を修得できます。

受講料：

**無料**

必要書類：研修受講願、誓約書

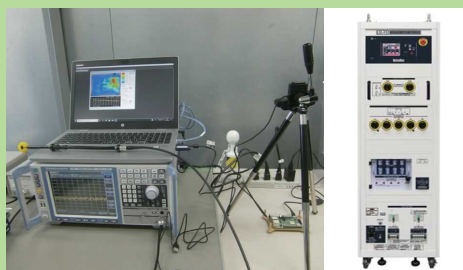
産業技術イノベーションセンターにある設備の操作方法を実習で修得します。センター機器の使用方法を学ぶことで従業員の技術向上や製品開発にもつながります。宇宙事業で使用される機器の研修もありますので、宇宙事業の情報収集もできます。

## 分析機器・性能試験



蛍光X線分析装置等の分析機器に加え、真空凍結乾燥機のような食品機械を修得できます。

## EMC試験・宇宙関連機器



宇宙開発事業で活躍している耐ノイズ試験機、電磁界可視化装置等の機器を修得できます。

## 射出成形機 耐候試験・材料試験



繊維高分子研究所の射出成形機に加え、デジタルマイクロスコップ等の機器を修得できます。

## 分析機器



笠間陶芸大学にあるX線回折装置等の分析機器を修得できます。

<http://www.itic.pref.ibaraki.jp/>

問合せ：茨城県産業技術イノベーションセンター 技術支援部

〒311-3195 茨城県東茨城郡茨城町長岡 3781-1 it\_material2@itic.pref.ibaraki.jp

TEL 029-293-7482

FAX 029-293-8029

## 設備活用コースエントリーシート

会社名			
代表者名			
住所	〒		
フリガナ			
希望者名			
連絡先	TEL		FAX
	E-Mail		

下表の実施日，研修希望機器から，操作研修を希望するものに○を付けてください。

コース名	開催場所	担当G	対象機器	実施日(受講希望日に○)	研修希望機器(○)
①計測機器・材料試験	本所(茨城町)	IT・マテリアルG	・三次元測定器	12月9日    12月23日	
			・表面粗さ輪郭形状測定機	1月13日    1月27日	
			・3Dプリンタ	2月10日	
			・万能試験機	10月29日    11月26日	
			・雰囲気制御型疲労試験機		
			・硬さ試験機	12月11日    1月15日	
			・金属顕微鏡		
			・残留応力測定装置		
・スガ摩耗試験機	1月15日    2月12日				
②分析機器・性能試験	本所(茨城町)	フードケミカルG	・蛍光X線分析装置	10月29日    11月12日	
			・赤外線分光光度計	11月26日    12月11日	
			・真空凍結乾燥機	12月19日    1月14日	
			・元素分析ユニット付 走査型電子顕微鏡	1月28日    2月10日	
			・環境制御ユニット付 走査型プローブ顕微鏡	2月25日	
			・RFイミュニティ機器	11月26日    12月11日	
③EMC試験・宇宙関連機器	本所(茨城町)	IT・マテリアルG	・EMI機器	12月19日    1月14日	
			・耐ノイズ試験機	1月28日    2月10日	
			・電磁界可視化装置	2月25日	
			・通信環境評価装置	10月8日    11月25日	
			・RFイミュニティ機器	12月20日    1月15日	
④射出成形機 ⑤耐候試験・材料試験	繊維高分子研究所(結城市)	繊維・細G 高分子材料G	・射出成形機	11月27日	
			・紫外線フェードメーター	1月15日	
			・デジタルマイクロスコープ		
			・万能試験機		
⑥分析機器	笠間園芸大学校(笠間市)	農業技術G 園芸人材G	・X線回折装置	1月14日	
			・蛍光X線分析装置	12月19日	
			・熱分析装置	11月26日	

※エントリーシート1枚で1名様分のご応募が可能です。研修機器は複数選択可能です。

※ご記入いただいた情報は，産業技術イノベーションセンター内で適切に管理し，当事業に限定して利用します。

※このシート受取り後に，担当グループから折り返しご連絡差し上げます。